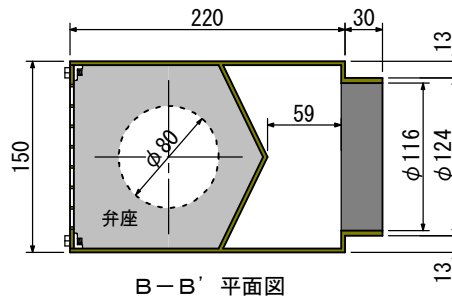
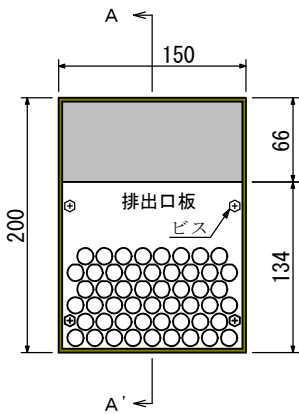


◆ 特長

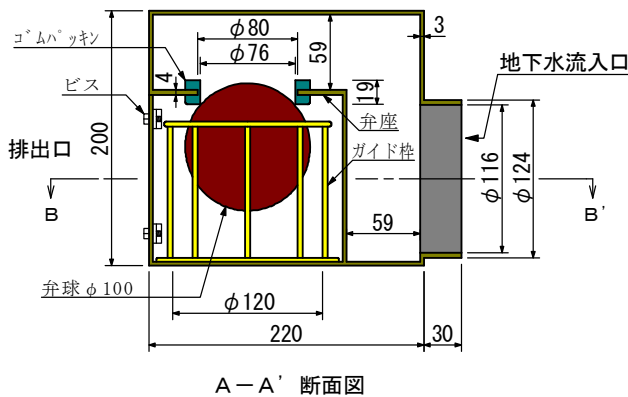
- 1 弁の作動が確実で、止水が完全です。**
 弁球(比重0.4)は、浮の作用でガイド枠にそって上下動して開閉するので、止水が完全で排水機能も確実です。
- 2 施工性が良く、経済的です。**
 水路等のインバートから排水する場合に比べて施工が容易であり、また排水量が大きく多数の設置を必要としないので、従来の工法に比べて経済的です。
- 3 耐久性が抜群です。**
 本体等はすべてステンレス製、浮球はNBRゴム+フェノール樹脂発泡体(独立気泡体)であるので、耐用度は永久的です。
- 4 メンテナンスが可能です。**
 弁座付近に泥土が沈殿付着するおそれがなく、耐久性にも優れていますが、さらに内部の掃除とボールの交換などのメンテナンスが可能です。

●点検と保守

排出口板を外し、ガイド枠と弁球を取り出すことで、内部の保守・点検が可能です。



※ 水資源開発公団
愛知用水二期建設所
との共同開発製品



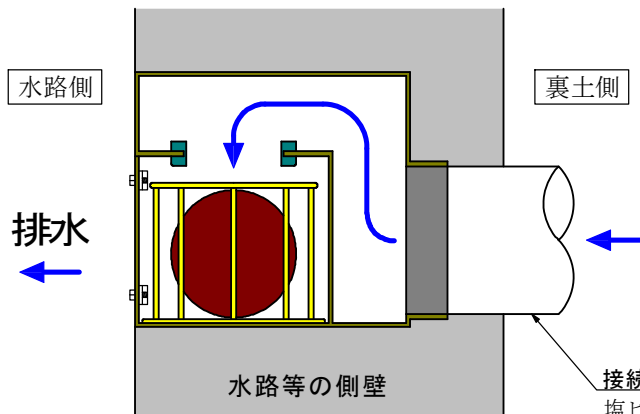
遮水状態

水路側の水位が、裏土側より高い場合弁球が浮上し遮水します。

(用水の損失を防ぐ。)

●材質

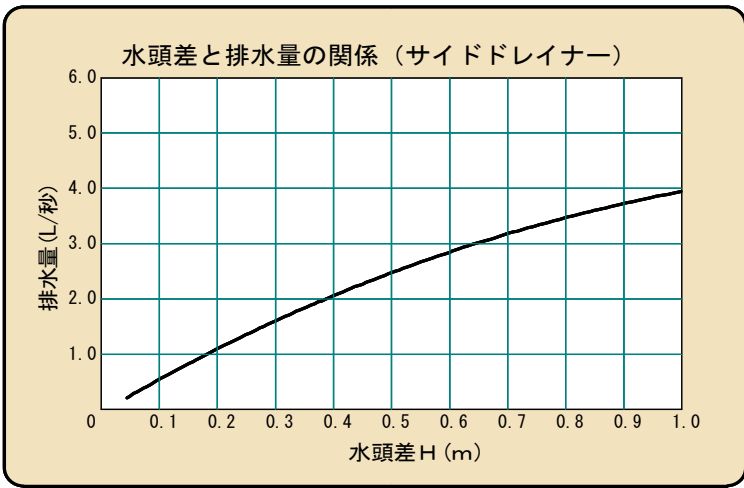
本体	ステンレス
弁球 (独立気泡体) 径: φ100mm	NBRゴム+フェノール樹脂 発泡体
パッキン	合成ゴム



排水状態

裏土側の水位が、水路側より高い場合周辺地下水は、弁球を押し下げて、排出されます。

(外水圧を低下させる。)



水路構造物などの浮上破壊を防止するためには、過剰地下水を速やかに排出し、外水圧を低下させる必要があります。

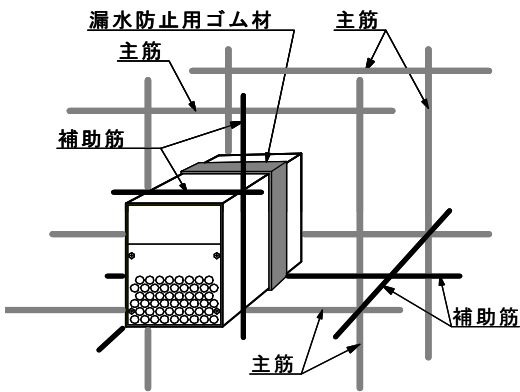
サイドドレイナーは、水路の側壁最下部に取り付けるため、水路等の底盤から排水する場合に比べ施工が容易であり、また排水量が大きく多数設置する必要がないので経済的です。

設置間隔の目安	20~100m
---------	---------

◆ 使用例

※ 使用方法等についての詳細は、別冊の技術資料、施工図集をご覧ください。

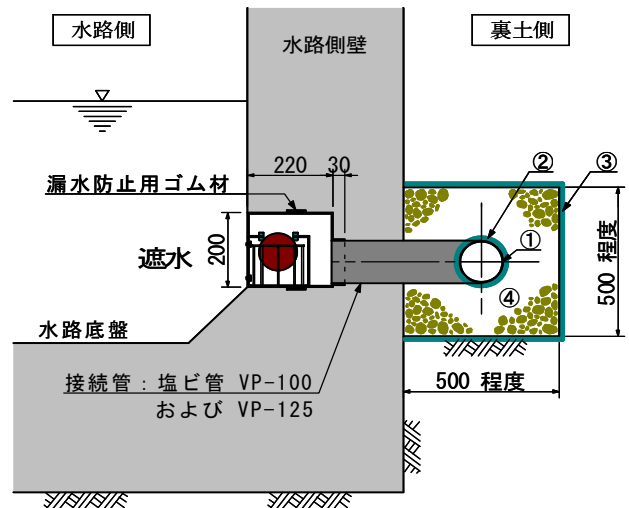
設置方法(例)



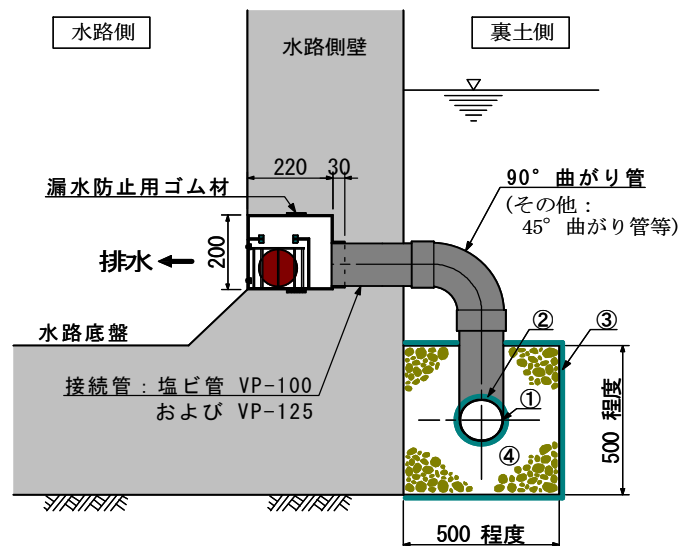
サイドドレイナーの取付けは、一般に上図のように、鉄筋等で前後2箇所をはさんで、水平に設置します。

本体のステンレスとコンクリートの密着性は良好ですが、本体の一部に漏水防止用のゴム材を巻いてコンクリートを打設すれば万全です。

◆ 施工例 1 ※ 下図は、遮水状態を示しています。



◆ 施工例 2 ※ 下図は、排水状態を示しています。



◆ 集水暗渠(例)

